(C)南日本新聞社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

広告

八重山周辺における風力発電計画

次世代へつなぐ再生可能エネルギー活用。この事業計画の内容について、みなさまの疑問や不安にお答えします。

エネルギーは私たちの暮らしにかけがえのないものですが、その中でも安全でクリーンな再生可能エネルギーにはますます注目が集まっています。現在、鹿児島市と薩摩川内市の市境にある八重山を中心に風力発電所設置の準備が進められ、令和8年の運転開始を目指して環境影響評価（環境アセスメント）の評価書の手続きに向けて準備を進めています。今回は、事業の準備状況などについて、鹿児島を中心にフリーアナウンサーとして活躍されている田上真澄さんが、日本風力エネルギー株式会社の亀岡信行取締役会長に詳しくお話を伺いました。

社会的な意義、地域との関わり、環境への影響など、事業全般についてお聞きします。

田上 真澄さん
フリーアナウンサー
福岡県北九州市生まれ
鹿児島のテレビやラジオのローカルワイド番組のレポーターなどで幅広く活躍中

風力発電事業の目的や規模について

田上　ここ数年、遠くの山上で回る風車や郊外での大規模な太陽光発電所をよく見かけるようになりました。

地域共生・地域裨益型再エネ事業になるために。

亀岡　東日本大震災以来、わが国では国民全般のエネルギー供給に関する懸念や問題意識がこれまでになく広まり、エネルギー自給率の向上や地球環境問題の改善に資する再生可能エネルギーには大きな期待が寄せられています。

田上　あらためて、今回の風力発電計画の目的と事業規模などについて教えてください。

亀岡　本事業は昨今の社会情勢に鑑み、国内有数の好風況エリアである鹿児島において安定的かつ効率的な発電事業を行い、電力の安定供給に寄与することを目的としています。現時点（令和4年10月）では八重山の尾根付近を中心に4MW級風車を8～9基程度設置する予定であり、最大出力30MWの風力発電所となります。これは**一般家庭約1万2千世帯に供給できる発電量に相当します。**

田上　「地域共生・地域裨益型再エネ事業」を打ち出されていますが、これはどういったものでしょうか。

亀岡　地元企業の協力を得ながら開発を行います。具体的には、発電所の施工・稼働にあたっての地元企業への発注、地元雇用創出、林道整備等を通じて地元振興に資する裨益型事業となることを目指しています。

田上　地域と密着して事業を進めていかれるのですね。

亀岡　**地域に根ざし、地元の声をしっかりと聞く**ことが大切です。地域の方たちと向き合うため、弊社では責任者として足立という担当が3年前の令和元年9月から鹿児島に常駐しており、今ではすっかり鹿児島の人間として地域に馴染んで方々を駆け回っています。

薩摩事業所を設置して地元スタッフ6名が常駐

優れた景観を含む自然への影響について

田上　豊かな自然の中で登山やキャンプも楽しめる、郡山地区の八重山とその周辺の景観は維持されるのですか？地元に心配の声も上がっています。

環境アセスメントや独自調査に基づいて適切に対応しています。

亀岡　環境影響評価法や県のガイドラインに基づき、適切に対応を行ってまいります。本事業では、風車の高さや設置基数を減らすなどの対応に加え、今後も風車を環境融和色に塗装するなど、さらなる影響の低減に努めてまいります。

田上　甲突川へ続く鹿児島市民の水源地、甲突池への影響はないのですか？

亀岡　ご懸念されている甲突池などの利水に関しては、環境影響評価とは別に利水調査を行っております。地区住民へのアンケート調査や現地調査、流域解析、有識者ヒアリングを実施しており、有識者からは「甲突池の集水域においてもあくまで1割にも満たない部分的な改変であり、**影響が出る可能性は非常に低い**」とのコメントもいただいております。今後もボーリング調査を実施するなど、地下水脈や水源へ影響を与えることがないよう考慮してまいります。

騒音や低周波が及ぼす影響について

田上　計画地の1キロ圏内に家屋が存在します。風車の騒音や低周波などの心配はありませんか？

亀岡　騒音や低周波音に関しては、環境アセスメントにおいて平成29年に環境省が策定した指針やマニュアルに基づき現地調査・予測評価を行い、すべての地点で「指針値」を下回っています。

環境省の指針値を下回る調査結果が出ています。

地域との共生・調和を図り、次世代に向けた風力発電事業を進めます。

亀岡 信行
日本風力エネルギー㈱
取締役会長

田上　八重山に暮らす方々の、その先の生活環境の変化については配慮されていますか？

亀岡　低周波音については、車や乗り物、住居の中でも一般的に存在するものであり、特別なものではありません。ただし、騒音については人によって感じ方も異なるため、風車稼働後には事後調査を行い、地域のみなさまへのヒアリングなども実施して、ご意見をいただいた場合には**迅速に原因を究明して対策を講じてまいります。**

田上　八重山では、たくさんの生き物が自然の中でおたがいにつながり、影響しあって生命を育んでいますが、たとえば畜産への影響はないのですか？

亀岡　今まで放牧地などに風車が建てられている例は国内に多数ありますが、影響は特に出ていません。また、弊社では独自に風力発電所に近接する県内外の複数の畜産事業者へヒアリングを実施していますが、同じく影響は確認されておりません。環境アセスメントにおいては、騒音や低周波音に限らず、希少な動物や植物に対して保全を努めるようになっております。

水害や土砂災害への対策について

田上　事業エリアである八重山の周辺には集落や住居、八重の棚田などもあり、土砂災害や残土の処理方法に対して懸念があります。昨年、大きな災害を引き起こした熱海の盛土のようなことは絶対にあってはなりません。現状を把握した防災対策について、具体的にお聞かせください。

厳しい技術基準に基づき、安全性を担保しています。

亀岡　防災対策としては、鹿児島県の基準に基づき10年確率での短時間降雨量（133・1mm／hr）を基に防災設計を行なっております（平成5年8・6豪雨災害時の雨量は99・5mm／hr）。それにより、降雨災害に対しては、**現状と同等以上の対応力を持つようになります。**残土に関しては、安全を第一に考え、一部を除き主に場外搬出を行う予定になっております。

田上　高い基準と意識で万全を期しているのですね。風車自体の強度についてはいかがですか？

亀岡　風車の建設にあたっては、「電気事業法」（平成26年制定）の厳しい技術基準に基づき、日本の地震や台風にも耐えうるようになっております。また、過去には風車損壊や倒壊の事故もありましたが、最新の風車ではそのようなことがないように設計がなされています。なお、万が一の際には風車本体に非常停止装置なども備えています。

田上　九州の南部に位置する鹿児島市は地理的にも台風の通り道にあって、勢力が強いまま接近や上陸することがあります。今の説明をお聞きして納得しました。今後の建設工事や発電事業については、くれぐれも安全・安心に取り組んでいただけるようお願いします。

亀岡　再生可能エネルギーの推進は、社会の持続的発展への貢献であるとともに地域を活かす事業でもあります。運営管理においては、地元雇用や長期での人材育成なども行っていく予定です。本事業は固定価格買取制度に基づき20年間の事業を予定しておりますが、その後も引き続き地元のご理解をいただきながら事業を継続していきたいとも考えております。現在環境アセスメントの手続き状況は「準備書」の段階が終わり、今までにいただきましたみなさまからのご意見を踏まえて「評価書」の作成に入ります。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。今回はありがとうございました。

【文中敬称略】

■事業名：（仮称）日置市及び鹿児島市における風力発電事業
■施設名：かごしま郡山風力発電所
■出力：最大30MW
※一般家庭約1万2千世帯分の発電量に相当
■基数：4MW級×9基　程度
■事業実施区域：鹿児島市及び薩摩川内市の行政界付近
■着工：令和6年1月（予定）
■運転開始：令和8年1月（予定）
■事業者：Vena Energy（ヴィーナ・エナジー）
日本風力エネルギー株式会社

進もう。
風を力に。

山登りをした時、頂上で感じた心地よい風。
それ、エネルギーに変えられるかも。
自然の風を電気に変えること、
それは、環境への負担を最小限に抑えて暮らすこと。
限りなく利用できるエネルギーを
次の世代へ引き継いでいこう。
わたしたちのそばには、
かけがえのない資源が眠っている。
みなさまにとって、
風力がもっと身近なエネルギーになりますように。

私たちが目指しているのは、
「地域と、ともにつくる」
風力発電事業です。

薩摩事業所 担当者

足立 邦平
趣味はトレイルランニング。
3年前に鹿児島へ移住。
この秋、焼酎検定を取得。
妻の実家は出水。

力丸 育未
実家は郡山。
青年海外協力隊として
途上国支援を経験。
叔父はスター錦野。

黒岩 晃人
鹿児島市出身。
野球に青春をささげる。
週末は社会人野球チームの
運営に尽力。

VENA ENERGY
日本風力エネルギー株式会社（Vena Energyグループ）薩摩事業所　〒896-0046　鹿児島県いちき串木野市西薩町17-41
お問い合わせ先
TEL. 0996-26-1411　FAX. 0996-26-1412